

平成 16 年度「特色ある大学教育支援プログラム」
採択取組の概要および採択理由

大学・短期大学名	北海道浅井学園大学短期大学部	整理番号	2-2-024
応募テーマ	主として教育課程の工夫改善に関するテーマ		
取組名称	人間総合学科における新教育課程の実践 －履修相談室と履修記録ノートによる総合支援－		
申請単位	学科単位		
申請担当者	谷川 幸雄		
<p>(取組の概要)</p> <p>人間総合学科は、「専門教育」「教養教育」「編入教育」の3つを柱とする総合教育を目指すものである。すなわち、専門的・職業的技術や知識を学ぶ専門教育、豊かな人間性・創造性を醸成する教養教育、生涯にわたる高等教育のファーストステージ／リカレント教育としての役割を担う編入教育である。</p> <p>この教育を具現化していくために15の支援プログラムを設定した。この実践項目のうち「履修相談室」と「履修記録ノートの活用」は他の13の支援プログラムを相互補完し合う重要な役割を果たしている。</p> <p>全教職員が「参画」「共創」しそれぞれの役割に向かって「挑戦」できる組織体制を樹立し、実践に取り組んでいる。</p>			
<p>(採択理由)</p> <p>「履修相談室」と「履修記録ノート」を学生の教育支援を核として活用し、教育効果を上げており、高く評価できます。</p> <p>「履修相談室」には複数のスタッフが常駐して、組織的な相談体制が採られており、「履修記録ノート」は学生と教職員を結ぶ有効な触媒として機能しています。</p> <p>この取組は、学生の科目選択や進路選択などの総合学科に特有な問題を解決することが動機になっているとはいえ、一人一人の学生の志向に合った教育指導が重要になっている今日、他の大学や短期大学の参考になる優れた事例であると言えます。</p>			